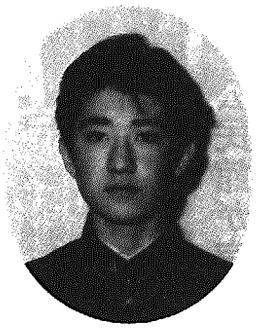
人権作文

入選

「噂」に感じる

小島崇資（黒中二年）



「噂」にもいろいろある。それは、噂される人の前には現われなく、影で囁かれるものである。それは、どんなにいやらしく、勝手なものか、はかり知れない。

しかし、誰でも人の噂くらいはしたことがあるだろう。その中には、人のよい面を誉めている、いわば良質の噂がある。それはそれでよいのだが、この世の中、良いものがあれば、必ずや、良くないものが出てくるのは、やむを得ない。でも今ではその「人の良くないことを言う。」のが、噂となってきているようだ。

「どこどこの誰だれさんが、○○したんですって、やだわねェー。」「そうだったの。ヘェー。」団地に住む僕としては、よく聞く会話だ。ある近所付き合いのよい中年のおばさんが、「うちの向いのだんなさん、長い間出張してたんだけど、一つもお土産を買ってこなかったそうよ……。」

これはまだ人の悪さを言っているのには値しないが、この他にも聞きずてならぬものは、まだまだある。わざわざ聞こうとしているわけでもないのだが、そういう部類の話は耳に入ってきやすい。いやなものだ。

今まで言ってきたのは、家庭生活においての話だが、ちょっと学校生活に目を向けて見ると、まさに噂が氾濫しているのだ。

ある人が、少しでも目立つことをしようものなら、たちまちその人の噂の生けにえとして、血祭りにあげられるのだ。少しオーバーかもしれないが、何とも恐しいことだ。

また、自分が噂されているとも知らず、人の噂をして喜んでいる人がいる。そんなのを見ていると何ともあわれだなあと感じる。まったくバカバカしい話である。このバカバカしい噂という循環は、あと何十年、何百年とも、地球が滅びるかするまでは、絶えず続けられるであろう。

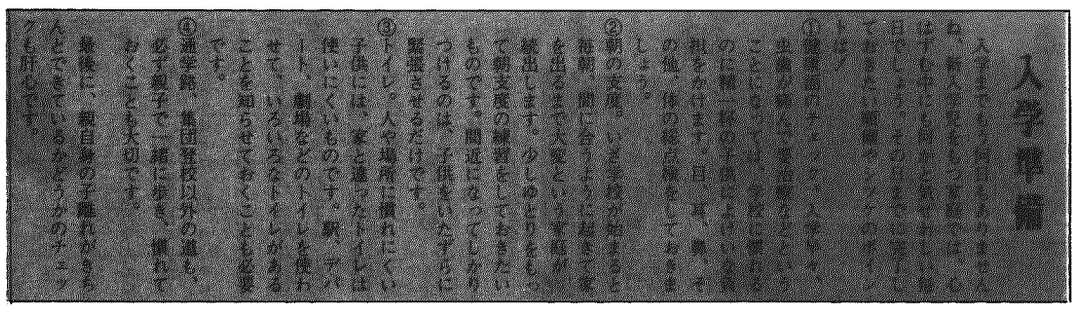
噂の中で最も問題になるのは、「ありもしないことを平気で噂する。」ということだ。そして、こんなことが絶えず行われているのには驚く。その噂の根拠も、またそれが本当のことなのかも知らないくせに、噂をするなどとはもっての他である。こういう時、噂の対象になる人は本当に迷惑だ。それにも増して真実も知らない者たちが、枝葉を付けて、なお一層噂に面白味をつけようとするのだ。これほどの噂の対象となった人に対する人権の無視はないだろう。それはやはり、人の影において行われるのだから平気なのだ。人間の心の中にある潜在意識から生まれる、サディスト的な精神は異常なほどだ。

それに対して、これを聞いて頭にくる、という人はいないと思われるのが、一時、みんなの話題を独占した「口裂け女」である。これは、ある一つの集団の中にあった噂が源となって、全国に伝ったのだが、これにもいい加減な付録が、たくさん付いている。どれがもとからの噂なのか、全くわからない。

ある人が誰かにこの話をした時、都合が悪い点が出てくると、勝手な付録をつける。そんな事が僕の目の前でも行われた。このような噂というのは、まさに典型的な例であろう。そしてこれがほぼ日常の噂にあてはまっているのだ。

結局のところ、噂をするなら人の迷惑にならぬようにすることだ。これが出来ぬというなら、噂には耳も傾けず、それを広げまいとする気持ちを持つことだろう。それが噂の対象になる人への思いやりであり、自分の株上げにもつながるのだから。

これまで、きれいごとを並べてきたが、実際のところ、これは自分に対する反省であり、懺悔（ざんげ）であったのがとても残念に思えた。



これくらいと思う油断を火がねらう。

春の火災予防運動
四月一日～七日

18年間たばこがトップ!!

「たき火の不始末」も急増

万一に備え、訓練に余念のない署員

全国で一年間に千三百億円を灰にした最大の〝元凶〟は何だったのでしょうか。

失火――出火原因の七六％までが、わたしたち自身のちょっとした不注意、つまり火の不始末によるものです。その出火原因のナンバーワンは、昨年もやはりたばこで、九千九百二十件、全火災の一四・二％。これで昭和三十五年以来、十八年間連続して、たばこは出火原因のトップの座にあります。愛煙家のみなさんにとっては、他人事ではありませんね。

たばこに次いで二番目に多いのは、「たき火」の九千八百七十七件（一四・〇％）、三番目が「子供の火遊び」六千三百三十五件（九・〇％）となっています。

この出火原因の順位は、例年と変わりませんが、五十二年の特徴としてあげられるのは「たき火」不始末による火災が急増したことで、前の年に比べて三千二十七件も増えています。

黒埼町は昨年十二件の火災が発生、損害額は四千三百万余円に昇り、発生原因は、たばこそ入っていないものの、コタツ、石油、ガスストーブやコンロの消し忘れなど、ちょっとした不注意が、主な原因となっています。

また、新聞などで騒がれている「放火」は〝凝〟も含めて五千三百六十九件もありました。全火災の七・六％を〝放火魔〟が占めるというのですから、ゾッとする話です。同時に、全く関係のない他人の家に火をつけて不幸のドン底に陥れるという、これほど憎むべき犯罪はほかにないといってよいでしょう。

公衆電話から緊急通報は…。

あわてないで！あわてないで！といってもつい気ばかりあせってあわをくってしまうものです。

最近「消防署へ電話しても通じなかった。」という声がありますが緊急通報一一〇・一一九番をダイヤルする場合、普通の家庭電話においては、受話器をとってダイヤルすれば問題はないはずです。

しかし、公衆電話からの通報はちょっと違います。特に赤い公衆電話は十円を投入してダイヤルしても通じません。ただし店頭などの管理人の方から鍵であけてもらってからダイヤルすれば通じます。各公衆電話からの緊急通報は次の要領で。

○黄ボックス

電話機の上方に、赤い緊急用のダイヤルがあります。受話器をはずし、一一九（火災・救急）番をダイヤルする。黄電話で通報する場合、受話器をはずし、十円を投入しダイヤルする、終了後十円は戻ってきます。プッシュ式のものは、緊急通報用ボタンを押して、（カバーの上から）ダイヤルする

○青ボックス

黄ボックスと同じ。（プッシュ式はありません。）

○青電話機（卓上形）

電話機下方に、緊急通報用ボタンがありますので、そのカバーをはずし、ボタンを押してからダイヤルする。通常のかけ方で緊急通報も可能、十円は終了後戻ってくる。

○赤電話機

緊急通報用ボタンなどはあまりせんので、店頭などの管理人から鍵をあけてもらい、受話器をとって一一九をダイヤルする。使用料は不用。

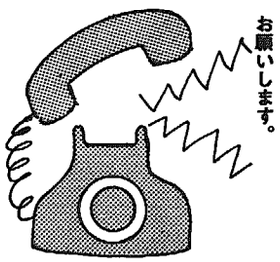
（注）十円を投入して、緊急通報のダイヤルをしても通じませんのでご注意を。

○ピンク電話機

赤電話機と同様。

以上が緊急時における、公衆電話の利用方法です。

※イタズラ電話は絶対しないようお願いします。



粗大ゴミを収集

皆様方の倉庫納屋等に眠っているテレビ・冷蔵庫・洗濯機・自転車・家具・トタン等の大型ゴミを是非この機会にお出し下さい。

一、三月二十五日㈫　毎週月水金曜日の収集区域。

一、三月二十八日㈮　毎週火木土曜日の収集区域。

一、時間はいずれも午前八時三十分までに集積所へ出して下さい。

● 自動車のタイヤ又は多量の建具タタミ等は収集致しませんのでご注意下さい。● 粗大ゴミを出す場合は十分注意して丁寧に積み上げて下さい。● 収集日を守り指定日以外のゴミを出さないで下さい。

犬の注射と登録は必ず受けましょう

昭和五十五年度、第一回狂犬病予防注射と犬の登録を次により実施致しますので、あなたの愛犬も近くの会場で必ず受けて下さい。

記

一、期日　四月九日（水）

二、会場　役場前　十時～十二時
　　及び一時～二時
　会場、木場小学校前
　　十時半～十一時半
　会場　立仏公民館
　　一時半～二時

三、料金等、登録手数料二千円注射料千円、注射済票交付手数料三百円　当日印鑑を持参下さい。当日注射を受けられない場合は、後日個別注射を必ず受けて下さい。個別注射は料金が高額となります。